

～ かがやく杉谷っ子のために ～

# ONE TEAM



島原市立第四小学校  
学校だより No.49  
令和3年3月16日(火)  
文責：校長 大槻浩二

## 感謝の気持ちを込めて(アレンジメント教室)

3月10日(水)に「フラワーアレンジメント教室」を5・6年生で行いました。今年度、朝の登下校の見守りをして下さっている交通指導員や「見守り協力隊」の方、図書ボランティア「クローバー」の方、放課後子ども教室の支援員の方など、子どもたちを支えてくださった皆さんに何か感謝の気持ちを伝えることができないか、ということで考えた新しい教育活動です。

今年度、学校に毎月フラワーアレンジメントを届けていただいた重松花屋さんに相談したところ、今回の「フラワーアレンジメント教室」の開催となりました。指導していただいた山本久美子さんによりますと「花育」という教育があり、その効果は様々ですが、今回は特に子どもたちに学んでほしいことが3つありました。

- ① 感謝する気持ちを育む
- ② やさしい気持ちを育む
- ③ 人とのつながりを作り、広げる

まさに、今回の取組の目的と合致した教育効果です。

子どもたちは、花と触れ合いながら、感謝の気持ちを込めて、作っていました。その笑顔は、やさしさに包まれていました。

できあがったアレンジメントは、それぞれ送り届けました。学校には、感謝の電話、メール、手紙が届き、心のつながりが広がりました。

当日は、新聞各社、NHKからも取材があり、その様子はホームページでもお知らせしています。



## 四小スタンダード認定証

今年度、運営委員会を中心に取り組んできた「四小スタンダード」。子どもたちの生活の様子で課題となることを自分たちで提案し、生活委員会、保健委員会、美化委員会を中心に対策を考え、その定着に向け取り組んできました。



その定着具合から、各学級で模範となった子どもたちに認定証を渡しました。まさにモデルとなった子どもたちです。今後も、モデルとなる子どもを増やし、本校の新しい伝統としていきます。



### 【モデル認定者】

1年	1組	兼田 凱仁
		松本 彩萌
		森田 愛音
	2組	永川 千陽
平坂 佑心		
山本 真生		
2年	1組	助田直太朗
		松本美央理
		北澤 咲菜
	2組	安部 魁人
		北浦珠衣月
		吉田なずな
3年	1組	網本 瑛仁
		永川 愛
		堀川 真鈴
4年	1組	安部 愛莉
		永田 桜結
		湯川 萌愛
5年	1組	宮崎 俺史
		森本こうめ
		松本莉衣奈
6年	1組	山本 結芽
		島田 典明
		松原 慎治

見事な桜であればあるほど  
長い冬の時間  
耐えてきたことを思う

校庭の桜の蕾が、卒業生を祝うかのよう  
に開き始めた。  
観測史上、最も早い開花だそうだ。  
今や桜は、入学式ではなく卒業式の風景  
になりつつある。

毎年目にする桜でも、この一年をどう  
過ごしたか、次の一年をどう過ごしたい  
かで、その姿は違って見えるものである。

二十四名の卒業生には、どう見えるか。  
残念ながら卒業式は、五年生のみの出  
席となるが、他の学年は、「ありがとう集  
会」や掲示で想いを伝えてくれた。

卒業式の前日は、全児童で六年生の帰  
りを見送ることにした。

桜の花と同じように卒業生の門出を大  
切にする。

卒業生にとって、忘れられない桜と第  
四小学校になるように、それぞれの想い  
をそれぞれの形で伝える。

そのやさしさが、桜前線のように広が  
ることを願って。